

わくわく通信

NO. 137



2015年5月15日 生活者ネットワーク 発行責任者 田村智恵美
〒183-0023 府中市宮町 2-15-1 柏屋ビル Tel 042-360-4443 Fax 042-360-4462

府中・生活者ネットワークは、3人の候補者(再選を目指す田村智恵美、新人の西椋真美(なおり)と泉千鶴子)を擁立し、選挙に取り組みました。教育や子どもの施策では不登校や貧困の状況を把握し、きめ細かな対策を行なうこと、福祉施策では子育ても介護も「ひとりにしない」地域社会で支える体制の充実を訴えました。安倍政権の集団的自衛権行使容認反対や原発再稼働反対、なども、選挙期間中、さまざまな手段で訴えました。2議席を獲得し、

2015年 市議会議員選挙 生活者ネットワーク 2議席確保

引き続き地域の活動に
取り組んでいきます。



5月10日、フォーリス前 「アベNO! 府中 安倍政権のここにNO! 戦争できる国でいいの?」行動に参加

天候に恵まれ、たくさんの市民が通りすがりに、参加団体それぞれの手作りのパネルやチラシに関心を持ってくれました。猛スピードで進められている安全保障法制(戦争法制)に対し賛否を問う「シール投票」も、反対のシールが圧倒的に多かったです。

生活者ネットワークは「自治体議員立憲ネットワーク」の名称で参加し、安倍政権が進める「女性の活用」施策は、男女間の賃金格差を放置し、女性の間の格差を助長し、貧困対策の視点がないことを訴えました。

少子化対策として戦前のように「産めよ増やせよ」と、国が個人に介入していく怖さを、パネルでアピールしました。



泉千鶴子は残念な結果となりましたが、今後は引き続き地域で活動を続けていきます。

臨時議会が5月11日、12日に
行われました。田村智恵美は総務
委員会と市庁舎建設特別委員会、
西椋真美は文教委員会と再開発
特別委員会、に所属することにな
りました。これまで同様、地域で
多くの方とつながりながら活動
していきます。皆さまのご意見を
お待ちしております。